

## 平成 21 年度 河川レンジャー活動経過報告

平成 22 年 2 月

福島管内河川レンジャー	菊井 睦夫 辻川 松子
毛馬管内河川レンジャー	原田 修一 三輪 栄子 山本 善稔



## 目 次

1. 菊井レンジャー活動実施報告 平成 21 年 4 月～(全 12 回実施予定).....	1
2. 菊井レンジャー活動実施報告・平成 21 年 12 月 3 日(木)・12 月 10 日(木) .....	8
3. 辻川レンジャー活動実施報告・平成 21 年 8 月 6 日(木) .....	14
4. 辻川レンジャー活動実施報告・平成 21 年 10 月 17 日(土).....	18
5. 辻川レンジャー活動実施報告・平成 21 年 10 月 18 日(日).....	25
6. 辻川レンジャー活動実施報告・平成 21 年 11 月 10 日(火).....	32
7. 原田レンジャー活動実施報告・平成 21 年 5 月 11 日(日) .....	45
8. 原田レンジャー活動実施報告・平成 21 年 7 月 18 日(土) .....	50
9. 原田レンジャー活動実施報告・平成 22 年 1 月 23 日(土) .....	55
10. 三輪レンジャー活動実施報告・平成 21 年 6 月 26 日(金).....	60
11. 三輪レンジャー活動実施報告・平成 21 年 9 月 25 日(金).....	66
12. 三輪レンジャー活動実施報告・平成 21 年 12 月 20 日(日).....	71
13. 三輪レンジャー活動実施報告・平成 22 年 1 月 17 日(日).....	76
14. 山本レンジャー活動実施報告・平成 21 年 7 月～11 月(4 回実施).....	80

# 1. 菊井レンジャー活動実施報告 平成 21 年 4 月 ~ (全 12 回実施予定)

## 1.1 実施状況

< テーマ: 河川レンジャー自然観察会 >

テーマ	河川レンジャー自然観察会					
担当	福島管内		河川レンジャー		菊井レンジャー	
日時	4/12(日) 9:30~13:30	5/10(日) 9:30~13:30	6/14(日) 9:30~13:30	7/12(日) 9:30~13:30	8/9(日) 17:30~20:00	9/13(日) 9:30~13:30
参加人数	一般 6名 レンジャー 1名 運営事務局 1名	一般 5名 レンジャー 1名 運営事務局 1名	一般 7名 レンジャー 1名 運営事務局 1名	一般 7名 レンジャー 1名 運営事務局 1名	一般 1名 レンジャー 1名 運営事務局 1名	一般 6名 レンジャー 1名 運営事務局 1名
日時	10/11(日) 9:30~13:30	11/8(日) 9:30~13:30	12/13(日) 9:30~13:30	1/10(日) 9:30~12:30	2/14(日) 実施予定	3/14(日) 実施予定
参加人数	一般 2名 レンジャー 1名 運営事務局 1名	一般 3名 レンジャー 1名 運営事務局 1名	一般 9名 レンジャー 1名 運営事務局 1名	一般 7名 レンジャー 1名 運営事務局 1名		
スケジュール	<p>(通常スケジュール)</p> <p>9:30 阪神淀川駅集合・河川敷へ移動            9:45 河川敷にて観察開始 野鳥・野草等の解説を交えながら歩く            (海老江再生干潟~大淀野草地区~十三大橋~十三干潟)            13:00頃 十三干潟到着 まとめ・鳥合わせ後、終了</p> <p>(8/9)</p> <p>17:00 近鉄向島駅集合 徒歩で宇治川河川敷へ移動            道中、見られた野鳥を観察            18:00 宇治川河川敷到着 観察開始(18:15頃 雨天のため、一時散会)            18:20 ツバメのねぐら入りが始まる 観察再開            19:20 観察終了 歩いて京阪観月橋駅へ            20:00 観月橋駅到着 終了・解散</p>					

(通常の観察範囲)



活動場所

(8/9)



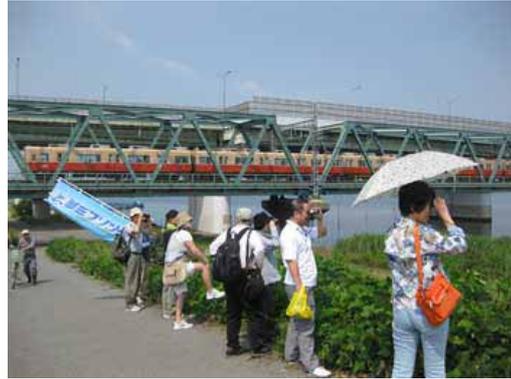
1.2 事前活動

<p>各種資料</p>	<div style="display: flex; justify-content: space-around; align-items: center;"> <div style="text-align: center;">  <p>ザ淀川 掲載記事</p> </div> <div style="text-align: center;">  <p>配布資料(野鳥の下敷き)</p> </div> </div>
<p>関係機関からの支援内容</p>	<p>淀川区 スタッフ協力 広報誌(ザ淀川・ザおおさか・ザ散歩など)への活動記事掲載 活動案内の発送</p> <p>淀川河川事務所 必要備品の貸与 必要資料の提供</p>
<p>レンジャーの活動内容</p>	<p>実施計画の立案 実施日、実施場所の検討</p> <p>参加の案内 広報誌(ザ淀川・ザおおさか・ザ散歩など)への記事掲載 「淀川管内河川レンジャー ホームページ」への掲載</p> <p>必要物品の準備 各関係機関への備品、資料の貸与、提供依頼 資料の作成 淀川下流域の野鳥 162 種 CD 及びプリント 48 ページ CD は希望者に無料で配布。1 回 5 枚限定。</p> <p>関係機関との調整 広報の依頼、備品の借用依頼等</p> <p>活動の実施 開会、閉会の挨拶 作業の説明 司会進行 説明 参加者との交流</p>

1.3 活動状況  
通常の活動



阪神淀川駅集合 双眼鏡の使い方をレクチャー



観察開始 阪神鉄橋付近



観察の様子



観察の様子



十三干潟での鳥合わせ



野鳥を写真で確認

通常の活動



海老江再生干潟にてシジミ採り



西中島切り下げ水路付近での観察



流れる外来種の確認



オオヨシキリ



カルガモの親子



コサギとカモ類



カイツムリなどカモ類の一群



セッカ

8月9日「ツバメのねぐら入り観察」



道中の観察



宇治川河川敷 堤防より観察



観察の様子



ツバメのねぐら入りの様子

#### 1.4 意見・課題

参加者からの意見	<p>印象に残った野鳥はチョウゲンボウとユリカモメ。(4月。親子で参加した2名の小学生)</p> <p>マユミの木を初めて見て、弓の素材とした古代人の知恵に感心した。(4月)</p> <p>海老江再生干潟、十三干潟、その中間の造成中の干潟の完成が待ち遠しい。(4月)</p> <p>海老江再生干潟で採取したシジミ。大きくて茶色っぽく潮汁にしてみたい。(9月)</p> <p>西中島地区の葭原に水路を開削中。見通しがよくなり、野鳥たちの姿の確認がしやすくなると思う。(9月)</p> <p>以前にもらったCD 野鳥のことが分かりやすくとても喜んでいます。 プリントして私の観察の教科書です。(6月)</p>
今後の課題	<p>前期は、参加者がもっと増えて欲しいと思い続けていました。 後期には小学校の地域授業の申込みが2校よりありました。</p>

## 2. 菊井レンジャー活動実施報告・平成 21 年 12 月 3 日(木)・12 月 10 日(木)

### 2.1 実施状況

<テーマ:>

テ ー マ	神津小学校出張授業(校内授業)		
担 当	福島出張所管内	河川レンジャー菊井レンジャー	
開催日時	平成 21 年 12 月 3 日(木) 9:30~10:45		
参加人数	参加総数	91 名	
	児童参加者	85 名	神津小学校 5 年
	河川レンジャー	1 名	菊井レンジャー
	引率教師	4 名	神津小学校 5 年
	運営事務局	1 名	
講 師	菊井氏	(河川レンジャー)	
スケジュール	9:30	学校到着 校長、担任教員と打ち合わせ	
	10:00	多目的室にて授業開始(5年生3クラス) パソコンとプロジェクターを使用してレンジャー自作の野鳥カルタ(48枚)を投影 レンジャーの読み上げた後、児童が復唱	
	10:45	授業終了 5年生全員でお礼の歌を斉唱 終了の挨拶	
実施場所			

テ ー マ	神津小学校出張授業(校外授業)		
担 当	福島出張所管内	河川レンジャー菊井レンジャー	
開催日時	平成 21 年 12 月 10 日 ( 木 ) 9:00 ~ 12:00		
参加人数	参加総数	90 名	
	児童参加者	85 名	神津小学校 5 年
	河川レンジャー	1 名	菊井レンジャー
	引率教師	4 名	神津小学校 5 年
	運営事務局	1 名	
講 師	菊井氏	(河川レンジャー)	
スケジュール	9:03 出発前に校庭に集合 9:04 双眼鏡のトレーニング 9:15 十三干潟に向けて歩こう 9:48 観察のようす(その1) 9:49 観察のようす(その2) 9:58 観察のようす(その3) 10:04 現地での鳥の講義 10:13 児童さんとの質疑応答 10:23 現地での移動のようす 10:34 質問攻めに合うレンジャー 11:23 自然観察の感想を述べる児童さん		
実施場所			

## 2.2 事前活動

各種資料	特になし
関係機関からの支援内容	<p>淀川河川事務所          必要備品(フィールドスコープ)の貸与          必要資料の提供</p>
レンジャーの活動内容	<p>活動計画の立案          実施内容の検討          小学校との調整</p> <p>必要物品の準備          関係機関への備品、資料の貸与、提供依頼</p> <p>関係機関との調整          小学校との打合せ</p> <p>活動の実施          当日の進行・運営          開会、閉会の挨拶          説明、解説          児童らとの交流</p>

## 2.3 活動状況

12月3日



9:57 開会のあいさつ



9:59 神津小学校 5年生の真剣な眼差し



10:19 鳥カルタによる児童さんの朗読



10:29 中国で竜になぞらえるハマシギの大群の出現写真



10:31 質疑応答のようす



10:35 児童さんから合唱によるお礼



10:36 会場の撤収

12月10日



9:03 出発前に校庭に集合



9:04 双眼鏡のトレーニング



9:15 十三干潟に向けて歩こう



9:48 観察のようす(その1)



9:49 観察のようす(その2)



10:04 現地での鳥の講義



10:13 児童さんとの質疑応答



10:34 質問攻めに合うレンジャー



### 3. 辻川レンジャー活動実施報告・平成 21 年 8 月 6 日(木)

#### 3.1 実施状況

<テーマ:> 地域連携事業

テ ー マ	淀川の自然を体感する観察会		
担 当	福島出張所管内	河川レンジャー 辻川レンジャー	
開催日時	平成 21 年 8 月 6 日(日) 12:45~15:45 当初、7/20 実施予定。雨天によりこの日に延期。		
参加人数	参加総数	52 名	
	一般参加者 河川レンジャー 区・協力スタッフ リバーマスター倶楽部 えーやん 広報 都市文化 運営事務局	33 名 1 名 7 名 4 名 3 名 1 名 2 名 1 名	(大人 14 名、子ども 19 名) 辻川レンジャー
講師	河合 典彦 氏	(運営会議委員・淀川環境委員会)	
スケジュール	12:45 13:00 13:15 13:20 13:45 14:10 15:30 15:45	準備 受付 辻川レンジャーの挨拶 河合先生による講義 十三干潟にてヤマトシジミ取り 十三干潟にて水生生物自然観察 辻川レンジャーの挨拶 終了・解散	
実施場所	 <p>観察範囲： 十三干潟～柴島干潟</p>		

### 3.2 事前活動

<p>各種資料</p>	
<p>関係機関からの支援内容</p>	<p>淀川区役所 広報協力</p> <p>淀川河川事務所 必要物品の貸与 必要資料の提供</p>
<p>レンジャーの活動内容</p>	<p>実施計画の立案 実施日・実施内容の検討(延期の判断と再事業の検討) 現地下見</p> <p>参加の案内 チラシの配布(配布先...小学校・子供会・生涯学習関連施設) ホームページ掲載</p> <p>必要物品の準備 関係機関、協力者への依頼・調整</p> <p>関係機関との調整 スタッフ依頼。調整 備品の借用以来 各種打ち合わせ</p> <p>活動の実施 開会、閉会の挨拶 司会進行 魚とり等の指導・解説 参加者との交流 意見・感想のとりまとめ</p>

### 3.3 活動状況



準備



受付



辻川レンジャーの挨拶



河合先生による講義



ヤマトシジミの採取



十三干潟にて水生生物の観察



汽水域の生物（ヨウジウオ）



辻川レンジャーの閉会挨拶

### 3.4 意見・課題

参加者からの意見	<p>当初、7/20 実施予定が雨天により中止となった。 8/6 に順延して実施する事となり、参加された方からは参加できて良かったとの声があったが、参加出来なかった方からは「平日なので参加できない。土曜日・日曜日ならいいのに...」との声もあった。</p> <p>抽選から外れた方の声として 参加人数が制限されているので今回参加が出来なかった。「とても残念です」</p>
今後の課題	<p>雨天による中止の決断や対応の仕方を早い段階で検討するべき。</p> <p>多くの子どもたちの学習機会をどのように確保するかが課題であると考えます。</p>

#### 4. 淀川レンジャー活動実施報告・平成 21 年 10 月 17 日(土)

##### 4.1 実施状況

<テーマ:> 淀川改良工事 100 周年記念シンポジウム

テ ー マ	新淀川たんじょう 100 年祭～次世代につなげるために～		
担 当	福島出張所管内	河川レンジャー	淀川レンジャー
開催日時	平成 21 年 10 月 17 日(土) 9:00～12:30		
参加人数	参加総数	179 名	
	一般参加者	148 名	(淀川・松岡)他 11 名
	講談師・講師	5 名	前田・岡田
	協力スタッフ	15 名	区民企画 6 名・生涯学習課 2 名
	淀川河川事務所	2 名	ザ・淀川編集長
	運営事務局	8 名	
	報道	1 名	
講 師	旭堂 南陵 氏 島崎 武雄 氏 堀口 博信 氏 小俣 篤 氏 平尾 宗久 氏	(講談師) (デレーケ研究者)(株)地域開発研究所 淀川フォーラム実行委員会委員 国土交通省近畿地方整備局 淀川河川事務所長 淀川区長	
スケジュール	8:00 準備 8:10 受付開始 8:15 (第一部)淀川清掃アクション 10:15 (第二部)講談師 旭堂南陵氏による「大橋房太郎」自叙伝 11:10 (第三部)シンポジウム「対談・淀川を次世代へ」 パネラー 島崎武雄氏 堀口博信氏 小俣篤氏 平尾宗久氏 コーディネーター 淀川松子河川レンジャー 12:30 終了 12:35 後かたづけ		
実施場所	淀川右岸野草公園敷地		
			

## 4.2 事前活動

<p>各種資料</p>	 <p>配布資料</p>
<p>関係機関からの支援内容</p>	<p>淀川区役所 スタッフ協力 広報活動</p> <p>淀川河川事務所 テントの設営、撤去 舞台設営、撤去 必要物品(のぼり等)の貸与 必要備品、展示用パネルの貸与 必要資料の提供</p>
<p>レンジャーの活動内容</p>	<p>講師との事前打ち合わせ(東京 島崎氏)</p> <p>実施計画の立案 実施内容の検討</p> <p>関係機関との調整 各関係機関との打合せ 施設、備品等の貸与、提供の依頼 スタッフ協力依頼</p> <p>活動の実施 開会、閉会の挨拶 展示内容、体験内容について説明 来場者への説明 来場者との交流 アンケート集計</p>

### 4.3 活動状況



・受付準備



・会場風景



・辻川レンジャーによる清掃開始の挨拶



・清掃活動の様子(1)



・清掃活動の様子(2)



・清掃活動の様子(3)



・第三部シンポジウムのパネラー風景



・熱心に聞き入る参加者

#### 4.4 意見・課題

参加者からの意見	次項よりアンケート結果を掲載
今後の課題	アンケートにありますように 清掃活動の第一歩として大きな成果を得ることが出来ました。 今回の事業が次に繋がり さらに充実した事業に展開出来るよう努力して いきたいと考えています。

淀川改良工事 100 周年記念シンポジウム「新淀川たんじょう 100 年祭」アンケート結果

回答者数 50 名

問 1 参加した感想は？

- 1. とても良かった・・・19
- 2. 良かった・・・28
- 3. 良くなかった・・・0
- 4. 無回答・・・3

問 2 本日のプログラムについて、どの企画に参加されましたか

	参加した	参加していない	無回答
第 1 部 清掃アクション	46	2	2
第 2 部 講談	43	0	7
第 3 部 対談	23	3	20

問 3 このシンポジウムをどこで知りましたか。(複数可)

- 1. チラシ・ポスター・・・10
- 2. 家族・友人・知人・・・17
- 3. インターネット・・・1
- 4. テレビ・ラジオ・・・0
- 5. その他・・・26  
 老人会(12) 女性会(6) リーママスター倶楽部(1) 生涯学習(1)  
 区役所(1)地域の団体(1)
- 6. 無回答・・・3

問 4 本日のシンポジウムにつきまして、特に良かった点、次はこんな話が聞きたいなど、ご意見がありましたらお書きください。

- 全体を通じて
- ・ 淀川区に住んで 50 年、何も知らなかったことがわかり、喜びを感じました。自然の大切さも皆で守って行けたらと思います。
  - ・ 新淀川が誕生して 100 年とは感動しました。記念のイベントに参加できまして、うれしいです。母なる川、淀川が美しく流れますように・・・。
  - ・ とても良かった。もっともっと多くの人が集まって学習できるようやり方を工夫しては？
- 清掃アクションについて
- ・ 清掃は日を決めて、これからもきれいにする事に参加したいと思います。
  - ・ ごみとかにが共存していました。ごみをもっともっとなくなればいいですね。
  - ・ 少ない時間でしたがこんなにごみがあるとは思いませんでした。
  - ・ 川辺にごみが多かった。
  - ・ 少しですが、淀川が美しくなったことが非常に良かった。淀川区も月に 1 回程度このような行事を行うと良い。
  - ・ 少しかもしれませんが、皆でごみを拾いきれいにしていくことはよいと思いました。大掛かりになるかもしれませんが、機械を借りてもう少しきれいにするともっと楽しい集いの場になるかもしれません。

- ・ 毎年淀川ウォーキングで清掃しておりますが、川辺ではごみが大変多く、流れてきたものも数多く有、一人一人のマナーが大切だと思います。私も週に4日くらい朝に歩いておりますが、毎日のようにボランティア清掃していらっしゃる方がおられます。
- ・ たくさんごみが集まり、楽しかった。
- ・ ごみが多くてびっくりしましたが淀川を美しい川として守っていきたいです。
- ・ 私達は、子供の頃から淀川と共に過ごしてきました。現在は、地元の人々というより他の地域からの参加（バーベキュー）があり、ごみの問題があります。子供の頃、台風の時など堤防ギリギリまで水が来て、父親が水防団で夜中に出て行った記憶があります。
- ・ 清掃で川岸に入りましたら、多種多様のごみに驚きました。上流域に住む者として申し訳なく思いました。カニがたくさん住んでいたり、自然のタフさも見る事ができて良かったです。講談もいいお話で良かったです、感動しました。

#### 講談について

- ・ 講談で淀川付替えのいきさつが分りとても感動しました。南陵氏の語りにも感動を覚えました。
- ・ 講談も良かった。「大橋房太郎」の話おもしろかった。
- ・ 旭堂南陵さんのお話は大変素晴らしかったです。ぜひ多くの人に聞いてもらいたいです。
- ・ 講談の話がわかりやすく良かったです。
- ・ 講談の先生が親しみやすく、又、淀川のことを良く知っておられて大変良かったです。
- ・ 大橋房太郎の人物像が良く解った。自然環境の悪化を良く耳にするが、本当に悪化しているのか？水質の改善、干潟の再生等環境改善事業により、悪い点だけでなく良くなってきているところについての説明とこれに対するディスカッションを取り入れてはどうか？

#### 対談について

- ・ 弁士による話、デ・レーケの話は勉強になった。また、聞きたいです。このようなボランティア活動なら、また、参加できそうです。
- ・ 対談の中に参加者も意見を言う時間を入れて欲しかった。

問 5 今年で誕生から 100 年を迎える新淀川について、ご意見がありましたらお書きください。

#### 本日の事業に関連して

- ・ 淀川のいろいろなお話が聞けてためになりました。ありがとうございました。
- ・ 治水 100 年の歴史の中で先人の努力があり、今日の安全安心な淀川が成り立っていることに感激しています。
- ・ 新淀川改修の政治的立役者大橋房太郎をもっと評価すべき。
- ・ きれいになって気持ち良かった。また、参加します。
- ・ 次回も参加したいと思います。
- ・ 個々に河川敷を汚さないように気をつけたい。
- ・ 大阪湾河口から淀川をさかのぼり、30 人～40 人で 2 ヶ月に 1 回歩いています。ゴールは琵琶湖大津港です。新淀川の功労者の話は興味を持ちました。せっかくの会、もっと参加者を増やすアピールをしたらいいと思いました。
- ・ 河川敷の横のごみにはびっくり。
- ・ 大勢の方々が川を愛し散歩、スポーツ、自然観察、お掃除などされて守っておられるのを感じました。ありがとうございました。
- ・ 母なる河、淀川の恩恵を毎日受けながら景色をゆっくりながめる事もなく、ゴミの沢山あるのを見て今さらながら反省しきりです。このような機会に恵まれ喜んで居ります。

### 淀川という自然のすばらしさ

- ・ 私共の若かりし頃、特に棧橋の汁物の具のしじみばかりであった。その頃はぼらが十三大橋の上から釣れて、その頃の水が清らかであった事だ。やき餅の出店が出ていて3つ5銭だった。かにがうようよ土佐堀門にたかっていた。
- ・ 水きわが夢になります。
- ・ 都会の中に自然が息づいている環境は素敵でうれしいです。
- ・ 100年を迎える新淀川の水質良好良し。
- ・ いつまでも孫や子供たちの為にきれいな川であってほしい。
- ・ テレビでしじみが取れることを知りました。1度食べてみたいと思っております。ますますきれいな川になってほしいですね。
- ・ 大阪はこの淀川があって潤い、発展もしたと思います。川は大切にしたいと常に思っています。

### 河川敷の整備等

- ・ 野犬をどうにかして下さい。
- ・ 勝手に住居を作ったりして、護帯のジャマになる様子がかえりました。淀川は非常にきれいになっていると思います。
- ・ 川沿いの住宅、何とかならないのか？
- ・ 高齢者が多くなり、グラウンドゴルフが盛んです。多目的に利用できるグラウンドを増やして欲しい、練習するところがありません。
- ・ 大分、美しさがよみがえっているがもっと花があればと思います。

### 淀川を守るために

- ・ 今後の発展のためどうするかもっともっと学習すべき。
- ・ 京都、滋賀、高槻を上流の方々と一緒に考えていく大切なことを感じました。
- ・ 雨降りもあったり、ブルーテントの人々、久しぶりに淀川を見直した。夢の広がる河川敷計画をこれからも推進してゆきたいものです。

最後に、あなた自身についておききします。

- |           |                        |
|-----------|------------------------|
| 1. 性別は？   | 1. 男性 . . . . . 15     |
|           | 2. 女性 . . . . . 27     |
|           | 3. 無回答 . . . . . 8     |
| 2. 年齢は？   | 1. 10歳代 . . . . . 0    |
|           | 2. 20歳代 . . . . . 0    |
|           | 3. 30歳代 . . . . . 0    |
|           | 4. 40歳代 . . . . . 1    |
|           | 5. 50歳代 . . . . . 12   |
|           | 6. 60歳代 . . . . . 14   |
|           | 7. 70歳代以上 . . . . . 20 |
|           | 8. 無回答 . . . . . 3     |
| 3. お住まいは？ | 1. 淀川区内 . . . . . 41   |
|           | 2. 大阪市内 . . . . . 1    |
|           | 3. 大阪府内 . . . . . 3    |
|           | 豊中市(1)枚方市(1)守口市(1)     |
|           | 4. その他 . . . . . 2     |
|           | 京都市(2)                 |
|           | 5. 無回答 . . . . . 3     |

## 5. 辻川レンジャー活動実施報告・平成 21 年 10 月 18 日(日)

### 5.1 実施状況

< テーマ:防災啓発活動 >

テーマ	防災啓発活動 第 8 回 よどがわ河川敷フェスティバル	
担当	福島出張所管内	河川レンジャー 辻川レンジャー
開催日時	平成 21 年 10 月 18 日(日) 9:00 ~ 17:00	
参加人数	来場者数	約 3300 名
	協力スタッフ 福島管内辻川レンジャー センター河川レンジャー 淀川河川事務所 福島出張所 運営事務局	25 名(淀川区 ほか) 1 名 1 名 3 名 1 名 2 名
スケジュール	<p>11:00 スタッフ集合 ミーティング 河川レンジャーブース・水中歩行体験施設・水没ドア体験施設についてスタッフヘレクチャー 河川レンジャー、淀川の自然と防災に関するパネルの展示作業</p> <p>12:00 フェスティバル開会 体験施設受付、運用開始</p> <p>12:00 各体験施設 参加者受付・体験開始(~16:00)</p> <p>15:45 受付終了</p> <p>16:00 体験終了 辻川レンジャーよりスタッフへ挨拶</p> <p>17:00 スタッフ後片付け、業者による施設の撤収 スタッフ解散</p>	
実施場所		

## 5.2 事前活動

<p>各種資料</p>	
<p>関係機関からの支援内容</p>	<p>淀川区役所 スタッフ協力 広報活動</p> <p>淀川河川事務所 体験施設の設営、撤去 体験施設運営オペレーターの派遣 必要物品(のぼり、テント等)の貸与 必要備品、展示用パネルの貸与 必要資料の提供</p>
<p>レンジャーの活動内容</p>	<p>実施計画の立案 実施内容の検討</p> <p>関係機関との調整 各関係機関との打合せ 施設、備品等の貸与、提供の依頼 スタッフ協力依頼</p> <p>活動の実施 開会、閉会の挨拶 展示内容、体験内容について説明 来場者への説明 来場者との交流 アンケート集計</p>

### 5.3 活動状況



スタッフミーティング



スタッフに向けた体験施設についてのレクチャー



会場全体図



河川レンジャーブース



開会式



体験施設受付の様子



水没ドア体験施設



洪水で浸水した状況でドアを開ける様子を体験



水中歩行体験施設



洪水時の町の中を歩く様子を体験



河川レンジャーと淀川に関するパネル等の展示



業者による体験施設撤去の様子



#### 5.4 意見・課題

参加者からの意見	次項よりアンケート集計結果を掲載
今後の課題	<p>体験者数もさることながら参加者からの意見を集約するアンケートが300数近い数を得た事は 大変大きな成果であると思っています これを基にして今後さらに 充実した事業の内容にしていきたいと考えております。 同時に、次年度も引き続き事業実施が出来ますようお願い致します。</p>

## よどがわ博(第8回よどがわ河川敷フェスティバル) アンケート結果

73名から回答

- (1) よどがわ博をどこでお知りになりましたか？(複数可)
- ・ 区民だより.....22
  - ・ ザ・よどがわ.....19
  - ・ 友達・知人.....19
  - ・ ビラ・チラシ・ポスター.....8
  - ・ 区のホームページ.....6
  - ・ その他.....3
  - 〔 とおりがかり.....2 〕
  - 〔 昨年も参加.....1 〕
  - ・ 無回答.....6
- (2) よどがわ博に参加した感じはいかがでしたか？
- ・ すごくよかった.....33
  - ・ よかった.....20
  - ・ まあまあ.....8
  - ・ あまり面白くなかった.....0
  - ・ 無回答.....12
- (3) 参加された次の中で印象に残ったのはどれですか？(複数可)
- ・ 浸水時の水中歩行体験.....26
  - ・ Eボート乗船体験.....13
  - ・ 紙芝居・腹話術.....12
  - ・ らくがきアート・塗り絵.....11
  - ・ バリアフリー体験
  - ・ わらぞうりづくり.....9
  - ・ 飲食ブース
  - ・ 風船コーナー.....5
  - ・ ゲル
  - ・ 手作りおもちゃ
  - ・ 魚の展示コーナー
  - ・ 水質浄化取組み展示(えひめA)
  - ・ パルーンアート.....4
  - ・ アクションプランコーナー
  - ・ 自然工作
  - ・ 淀川環境パネル展示.....3
  - ・ プラスバンド演奏
  - ・ 音楽ライブゴスペル
  - ・ 水書
  - ・ ふれあい喫茶.....2
  - ・ すこやか夢ちゃん
  - ・ こいや踊り
  - ・ 野鳥の写真展示.....1
  - ・ 川柳展
  - ・ 区商連物販コーナー
  - ・ 童謡ウォーク
  - ・ EM(元気玉紹介)
  - ・ 農機具の展示
  - ・ その他(フリーマーケット).....4
  - ・ 無回答.....8

- (4) 良かった点・悪かった点がありましたらお書きください。
- ・ 待ち時間が長いのがあった
  - ・ またボートに乗りたい
  - ・ 色々な出し物があり楽しかった
  - ・ 良かった、楽しい
  - ・ よどがわ博を初めて知った
  - ・ たのしい
  - ・ アイマスクの初めての車イス
  - ・ 文句なし、最高
  - ・ とても良かった
  - ・ いろんな体験ができてよかった
  - ・ むかしの遊びが楽しかった
  - ・ Eボートが思ったより大変だった
  - ・ たくさんお店があってよかった
  - ・ ボランティアの人々が一生懸命奉仕されていること
  - ・ よかった すごかった
  - ・ 水書が楽しかった
  - ・ 全部良かった、勉強になった
  - ・ 地域の人と一緒に過ごす機会をいただいたことが良かった

- (5) あなたの淀川(河川敷)に対するイメージについて教えてください。(複数可)
- ・ 自然と親しめる場所 ..... 45
  - ・ 憩いの場所 ..... 28
  - ・ 安心して遊べる場所 ..... 10
  - ・ 野犬などがいて危険なところ ..... 10
  - ・ 何もないところ ..... 2
  - ・ 汚いところ ..... 1
  - ・ 無回答 ..... 8
  - ・ その他  
    ちょっと遠い、大きな川 ..... 1

- (6) あなたのことについて、少し教えてください。
- ・ 性別
    - 男性 ..... 18
    - 女性 ..... 47
    - 無回答 ..... 8
  - ・ 年齢
    - 小学生 ..... 19
    - 中学生以上の10歳代 ..... 2
    - 20歳代 ..... 2
    - 30歳代 ..... 26
    - 40歳代 ..... 2
    - 50歳代 ..... 0
    - 60歳代 ..... 10
    - 70歳代以上 ..... 5
    - 無回答 ..... 7
  - ・ おすまい
    - 淀川区内 ..... 43
    - 大阪市内 ..... 10
    - 無回答 ..... 14
    - その他 ..... 6

## 6. 辻川レンジャー活動実施報告・平成 21 年 11 月 10 日(火)

### 6.1 実施状況

<テーマ:わがまち防災スクール>

テ ー マ	安心・安全の町作りをめざして = 事前学習 =		
担 当	福島出張所管内	河川レンジャー辻川レンジャー	
開催日時	平成 21 年 11 月 10 日(火)13:50 ~ 15:25		
参加人数	参加総数	183 名	
	生徒参加者	169 名	十三中学一年生全員
	河川レンジャー	1 名	辻川レンジャー
	教諭	5 名	
	協力スタッフ	4 名	
	福島出張所	1 名	
	運営事務局	1 名	
	区役所 丸橋係長	1 名	
	消防署 寺嶋司令	1 名	
講 師	寺嶋 氏	(淀川消防署)	
	丸橋防災担当	(淀川区役所)	
スケジュール	13:50	スタッフ集合	
	14:00	事前打ち合わせ(校長室)	
	14:20	生徒・スタッフ講堂に集合	
	14:30	辻川レンジャー挨拶(授業の目的説明)	
	14:35	地域防災～淀川の氾濫についての DVD 上映	
	15:20	来賓挨拶	
	15:25	終了	
実施場所	<p>・大阪市淀川区十三中学校</p> 		

テ ー マ	技術を繋げる 防災のエキスパートから学ぶ = 体験学習 =		
担 当	福島出張所管内	河川レンジャー 辻川レンジャー	
開催日時	平成 21 年 11 月 13 日 (金) 9:30 ~ 12:30		
参加人数	参加総数	187 名	
	生徒参加者	166 名	十三中学校一年生 欠席 8 名
	引率教師	6 名	村口校長ほか
	河川レンジャー	1 名	辻川レンジャー
	講師	3 名	
	スタッフ	5 名	地元自治会
	福島出張所	1 名	野口係長
	運営事務局	2 名	ビデオ・カメラ
	区役所 丸橋係長	1 名	
消防署 寺嶋司令	1 名		
消防署 署員	1 名		
講 師	寺嶋司令他 1 名 丸橋防災担当 1 名	(大阪市消防局) (淀川区役所)	
スケジュール	9:38 10:10 10:14 10:40 10:53 10:58 11:07 11:09 11:13 11:21 11:49 11:52 12:10 12:11 12:13 12:23	スタッフミーティングのあいさつ 講師・スタッフの紹介 災害図上訓練(DIG)用マップの準備 メイン会場格技館の準備風景 生徒入場 開会のあいさつ 土のうの重さ体験 家庭でできる新聞束の浸水防止の話 消防局講師による AED 説明 生徒による心臓マッサージの訓練 各教室での DIG 訓練その 1 各教室での DIG 訓練その 2 各教室での DIG 訓練その 3 各教室での DIG 訓練その 4 各教室での DIG 訓練その 5 生徒代表のお礼の言葉	
実施場所 雨天のため屋外中 止 屋内会場に変更	・大阪市淀川区十三中学校 		

テ ー マ	「自助・共助・公序」を通して = 共に支え合う地域社会をめざし、自分の役割を考える =		
担 当	福島出張所管内	河川レンジャー	辻川レンジャー
開催日時	平成 21 年 11 月 16 日(月)12:30～14:00		
参加人数	参加総数	184 名	
	一般参加者	167 名	十三中学校一年生 欠席 7 名
	教諭	7 名	
	河川レンジャー	1 名	辻川レンジャー
	講師	2 名	
	協力スタッフ	3 名	
	福島出張所	1 名	
	運営事務局	2 名	
	ザ・淀川編集室	1 名	
講 師	寺嶋司令氏	(大阪市消防局)	
	丸橋防災担当	(淀川区役所)	
スケジュール	12:30	スタッフ集合・準備・移動	
	13:10	辻川レンジャー挨拶	
	13:13	これまでの授業の振り返り説明	
	13:20	十三消防署寺嶋司令より DVD 上映・消防倉庫の説明	
	13:45	淀川区役所丸橋係長より「神戸震災」の DVD 上映及び説明	
	13:50	終了	
実施場所	<p>・大阪市淀川区十三中学校</p> 		

## 6.2 事前活動

<p>各種資料</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・みんなで淀川をゴミの不法投棄～</li> <li>・レンジャーニュース</li> <li>・アンケート</li> <li>・消防署 パンフ</li> </ul>
<p>関係機関からの支援内容</p>	<p>淀川区役所 スタッフ協力 拡大地図・付箋紙等の提供</p> <p>淀川消防署 講師協力 資料の提供</p> <p>淀川右岸水防事務組合 講師協力(悪天候のため中止)</p> <p>淀川河川事務所 必要資料の提供 必要備品の貸与</p>
<p>レンジャーの活動内容</p>	<p>実施計画の立案 実施日、実施内容の検討 企画書の作成・提出</p> <p>必要物品の準備 関係機関との貸与、提供依頼</p> <p>関係機関との調整 事前打合せ 講師への依頼 スタッフの調整</p> <p>活動の実施 スタッフ、講師との打ち合わせ 会場準備 開会・閉会の挨拶 講義 授業の進行 意見・アンケートのとりまとめ 生徒との交流</p>

### 6.3 活動状況

11月10日



スタッフ事前打ち合わせ(校長室)



会場の準備風景(講堂)



生徒集合風景



授業開始前の生徒への説明



辻川レンジャー挨拶



淀川消防署寺嶋司令挨拶



講義風景



来賓挨拶

11月13日



9:38 スタッフミーティングのあいさつ



10:10 講師・スタッフの紹介



10:14 災害図上訓練(DIG)用マップの準備



10:40 メイン会場格技館の準備風景



11:13 消防局講師による AED 説明



11:21 生徒による心臓マッサージの訓練



11:49 各教室での DIG 訓練その 1



11:52 各教室での DIG 訓練その 2



12:10 各教室での DIG 訓練その 3



12:11 各教室での DIG 訓練その 4



12:13 各教室での DIG 訓練その 5



12:23 生徒代表のお礼の言葉

11月16日



講堂に生徒集合



授業前の先生による説明



授業前の先生による説明



来賓風景



辻川レンジャー挨拶



熱心に聞く生徒たち



淀川消防署 寺嶋指令のお話



淀川区役所 丸橋氏のお話

#### 6.4 意見・課題

参加者からの意見	次項より掲載
今後の課題	<p>「河川敷に行きたかった」と ほとんどの生徒が口をそろえ言っていたことが今でも耳に残っております。</p> <p>生徒に一つでも多く実体験をして欲しいと思う心と 天候により 事業の有無を決めなければならない決断は 大変心を痛めるところです。</p> <p>今後におきましては 自己の研鑽と共に 出来るだけ意義のある事業になるよう努力したいと思います。</p>

## 十三中学校「わがまち防災スクール」 アンケートのまとめ

P - 1 11月10日 防災を映像から学ぶ P - 2 11月13日 各小学校区別 図上訓練(雨のため変更して)

P - 3 11月16日 P - 1・P - 2の振り返り 「自助・共助・公助」について

### 【1】

NO,1

組	男子	女子	合計	組	男子	女子	合計
1組	18	18	36	2組	18	20	38
3組	14	19	33	4組	14	20	34
5組	15	18	33	<b>総合計</b>	<b>79</b>	<b>95</b>	<b>174</b>

### 【2】

P.1	1		2		3		4		5		合計		
	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	小計
良かった	6	5	2	3	2	5	3	8	4	5	17	26	<b>43</b>
普通	10	12	15	13	11	12	11	10	10	9	57	56	<b>113</b>
良くなかった	2	0	1	4	1	1	0	0	1	3	5	8	<b>13</b>
無回答(欠席者)		1	0	0	0	1	0	2	0	1	0	5	<b>5</b>
合計	18	18	18	20	14	19	14	20	15	18	69	95	<b>174</b>
P.2	1		2		3		4		5		合計		
	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	小計
良かった	7	8	5	9	1	5	5	9	5	7	23	38	<b>61</b>
普通	11	8	10	10	11	12	9	10	9	7	50	47	<b>97</b>
良くなかった	0	0	2	1	1	0	0	0	1	3	4	4	<b>8</b>
無回答(欠席者)	0	2	1	0	1	2	0	1	0	1	2	6	<b>8</b>
合計	18	18	18	20	14	19	14	20	15	18	79	95	<b>174</b>
P.3	1		2		3		4		5		合計		
	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	小計
良かった	6	7	2	3	2	4	3	8	4	6	17	28	<b>45</b>
普通	10	9	13	14	11	11	11	10	10	8	55	52	<b>107</b>
良くなかった	2	1	3	2	1	1	0	1	1	3	7	8	<b>15</b>
無回答(欠席者)	0	1	0	1	0	3	0	1	0	1	0	7	<b>7</b>
合計	18	18	18	20	1	19	14	20	15	18	79	95	<b>174</b>

### 【3】わがまち「防災スクール」に参加して

内容	1		2		3		4		5		合計		
	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	計
もし今災害が起きたら	4	3	2	6	3	4	6	1	3	10	18	24	<b>42</b>
「洪水氾濫シミュレーション」	6	10	10	10	10	7	9	6	6	6	41	39	<b>80</b>
「阪神淡路震災」の様子	10	11	9	10	8	9	13	4	8	6	48	40	<b>88</b>
AED及び人工呼吸	11	8	9	15	3	8	9	7	6	6	38	44	<b>82</b>
「土のう袋」と「土のう」	4	1	5	0	0	2	0	1	1	2	10	6	<b>16</b>
家庭で出来る「土のう」	6	1	5	2	0	1	0	1	1	2	12	7	<b>19</b>
図上訓練	7	3	7	7	1	6	5	4	1	4	21	24	<b>45</b>
消防士さんからのお話し	2	5	1	3	0	1	1	2	0	2	4	13	<b>17</b>
防災担当係長からのお話し	3	2	1	2	0	1	1	1	1	1	6	7	<b>13</b>
河川レンジャーからの話し	0	4	4	1	0	1	0	1	1	1	5	8	<b>13</b>
合計											203	212	<b>415</b>

【4】あなたは「河川レンジャ」（名称や活動）を知っていましたか。

内容	1		2		3		4		5		計		
	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	計
良く知っている	0	1	1	0	0	0	1	2	1	0	3	3	6
少しは知っている	2	2	2	3	3	1	2	3	0	4	9	13	22
知らない	16	15	15	17	11	18	11	14	14	13	67	77	144
無回答(欠席者)									1	1	0	2	2
合計	18	18	18	20	14	19	14	20	15	18	79	95	174

【5】「河川レンジャー」の名称や活動を知っていますか・・例えば

・小学校4年生の時に	2件
・なんとなく聞いたことがある。	3件 ・河川敷の植物の観察
・花火大会	
・河川敷フェスティバル	4件
・ただ河川レンジャーという言葉を知りただけ	2件

【6】あなたは河川敷へ行くことがありますか？

内容	1		2		3		4		5		計		
	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	計
良く行く	4	2	6	5	3	2	2	7	5	10	20	26	46
あまり行かない	11	11	11	11	9	15	11	10	8	5	50	52	102
行かない	3	5	1	4	2	2	1	2	2	3	9	16	25
無回答(欠席者)	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	1	1
合計	18	18	18	20	14	19	14	20	15	18	79	95	174

NO, 2

【7】あなたはどのようなことで河川敷に行きますか。

内容	1		2		3		4		5		計		
	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	計
花火	5	10	12	10	4	6	6	7	3	6	30	39	69
野球	4	0	2	0	1	2	6	1	5	0	18	3	21
魚釣り	4	0	4	0	0	1	2	0	2	0	12	1	13
シジミ採り	0	0	1	0	0	0	1	0	0	1	2	1	3
花摘み園	0	1	0	1	0	0	0	0	0	1	0	3	3
その他	7	6	6	8	9	10	4	10	7	12	33	46	79
	ランニング・テニス・バレー・ジョキング・部活・のんびり・散歩・犬の散歩 バッタを捕まえに・まつり・花火大会・イベント・遊びに・サイクリング など												

【8】今回のわがまち「防災スクール」に参加して、感じたことを書いてください。

<b>1組</b>
* もし、災害がおきたらどこに行けばいいのとか 色々な事がわかった。 <2件>
* 川にいけなくて残念だったけど 体育館での話を良く聞いていたから だいたいは分かった。
* 最後だけ参加して DVDや映像を見ているだけだったけれど 地域でもこんなに備えをしっ かりしているとは思わなくて少し安心しました。けど いつ起こるか分からないから家でも しっ かり備えようと思った。
* 私たちが自分の身を守るために頑張らなければいけないんだなぁ~と思いました。
* 避難場所などを決めた方がいいと思った。 すごく大事な事とおもいました。
* 地震などの話をきいて 怖いことだなぁ~と思った。 <2件>
* 私たちの住んでいるところも 危険なところがたくさんあったんだなぁ~と思いました。
* 災害が起きたら 人と人がしっかり助けあっていかなければいけないんだと今まで考えた事が なかったけれど 考えさせられる授業でした。
* 防災スクールに参加して とても勉強になりました。川がずれたりしたら 危険で怖いと思いま した。
* もし 今すぐ地震が起きたらたぶんパニックになって そのうち食器棚などにつぶされるだろ うなぁ~と思いました。
* 辻川さんの話しは勉強になるが 話しが長いような気がします もう少し話を短くしてもらえ ばよいかと思います。
* 今まで考えたこともなかったけれど良い機会ができたと思う。
* 今は平和と置いていたけれど 自然の危険は避けられないと思いました。
* もし 災害がおきたら近所の人と協力しないとなぁ~と思った。
* A E Dや人工呼吸はこうやってやるんだということがわかった。
* 災害が起きたらたすかるのかどうか思った。 *色々な事を経験してとても楽しかったで す。
* 災害はどれだけの被害をおよぼすかが分かった。 *ためになった。とても参考になった。役に立 つといい。
* 災害は怖いと あらためて思いました。 <7件> *阪神淡路震災が一番こわいな~と思いま した。
<b>2組</b>
* 「災害時にどう対応すればいいか」を くわしく教えてくださって勉強になりました。 もし 災害が起きたら おちついて勉強したことをいかして 判断をしたいです。
* 阪神淡路震災が起きると家がつぶれるということが分かった。
* 阪神淡路震災のDVDや消防士さんからのお話が ためになりました。
* A E Dや人工呼吸を教えてもらったのは良かったけど 同じ事を何回もゆってつかれた。
* 十三中区域には とても危険なところがたくさんあることがわかった。
* A E Dとかの使い方を教えてもらったので良かったです。
* おわってる。おもしろくない。ぜんぜん。DVDだけはおもしろかったです。
* 災害の時 どうすれば良いかや 防ぎ方が良くわかったのでよかった。 <3件>
* さいしょは あんまり興味はありませんでした。でも 津波のDVDを見たら 旧の生活をみな おしました。
* 私は「災害が起きたらどうする？」が印象に残っています。これからやくにたつことばかりでし た。
* 災害はいつ起こるか分からないから 日ごろの準備が必要だと思いました。
* 地震は怖い。 役立つことばかりだった。 世のため人のためになった。 *ひまでした。
* 災害を軽くみたら駄目だなぁ~と思った。 *V T Rを使って分かりやすく学べた。
* 地震は危険なんだなぁ~と思った。 <3件> *どこが先ず浸水するか分かった。
* 危ないところがたくさんある。 <2件> *いろいろなことをいっぱい知った。
* いろいろ学べて良かったと思います。 <2件> *知っている人がいてよかった。
<b>3組</b>
* 改めて 災害と洪水と地震の怖さをしりました。自分の身の回りにも 危険な物がたくさん あるんだなぁ~と思いました。
NO.3
* 地震とか火事とかは まえもどんだけ大変か知ってたけど 話を聞いてたら 私が思ってい る以上に大変だと思った。
* 地震がおこったら5人が亡くなっていくけど 自分の親しい人が亡くなったらいやだなと 思 いました。

* もし今 災害が起きたら何もできないやろうけど 何かの努力とか準備とかをしようと思った。
* 公園や学校に ポンプとかがあるのは知らなかった。
* 災害がおきたら すごく怖いことが分かった。 <3件>
* いつも普通に遊んでいるけど いつ地震が来るかわからない。
* あまり知らなかったことがあって いろいろ学べて良かった。
* 災害が起きた時に どうすればよいか分かったので良かった。
* 地震が起きたら大変になるので その時のために何か準備をしようと思った。
* 淀川が洪水に(氾濫をおこすと)なるとすごいことになるんだなぁと思った。
* 防災について 深く考えるようになった。 * 勉強になりました。 <2件>
* 家でも防災について考えないといけないと思った。 * 災害が起きたらどうなるか分かった。
* 地震ってすごいなーって思った。 <2件> * 地震は危ないと感じた。
* しんどかった。 * とてもやくにたちそう。 * 防災のことを考えた。
* もし 火災がおきたらしよちをとろう。 * 楽しかった。
4組
* 今まで知らなかったことを色々教えていただいて これから自分には どんなことが出来るのか ということが分かりました。
* 防災スクールの人たちにいろんなことを教えてもらって良かったです。
* 地震とか火災とか緊急になったら どーやって逃げるかとか 安全な場所が分かったから役に立ちました。
* この防災スクールに参加して 地震など災害が起きたときに どういうふうに動けばいいのか 良く分かりました。
* いつくるかわからない災害が怖かった。災害にあってしまったら 助け合うことが大切なのを知りました。
* シミュレーションDVD等を見てこうなったら大変だなぁーと思いました。
* 自分を守ったり みんなと一緒に助け合うということが この「防災スクール」で分かった。
* シミュレーションDVDとかは DVDで映像になっていて分かりやすかった。
* 地域の中にも知らない危険な場所が知れて良かった。 <3件>
* 地震の怖さが改めて分かりました。 <3件> * 大変なことだと思いました。 <3件>
* 将来やくにもたつので この授業を受けてとても良かったです。 * 人工呼吸のことが良く分かった。
* 河川敷に行きたかった。 * 楽しかった。 <2件>
* 河川レンジャーはいいなぁと思いました。 * 良く考えないといけないと思いました。
* 参加して良かった。 防災のことが分かった。 <2件> * 地震はすごい! <2件>
5組
* 「もし今 災害が起きたら」で どのような事をすれば良いか分かった。 <4件>
* 地震がおきたら 町の人々が苦しむことが分かった。だから 家族で集合する場所を決めておく!!
* ふだんはあまり気にしないけど 意外と危険な場所が多かった。
* もし 地震がおきたら どこに避難するか分かった。
* 地域の危険なことについて 改めて知れて良かった。
* 災害のことなど良く知れて良かった。 <2件>
* 今回学んだ事をこれから 活かせたらいいです。 * 楽しかった。 <3件>
* 分かりやすくとても良い勉強になりました。 <4件> * ポイすてをしてはいけない。
* 災害がきたときに備えて今できることをしたい。 * 人工呼吸の詳しいことを知った。
* 勉強になりました。 <3件> * 訓練のしかたが分かった。
* いろんなことが学べた。 * 地震がおきたら大変になる。

## 7. 原田レンジャー活動実施報告・平成 21 年 5 月 11 日(日)

### 7.1 実施状況

<テーマ:城北ワンドの自然観察(外来魚の駆除)>

テ ー マ	城北ワンドの自然観察(外来魚の駆除)		
担 当	毛馬出張所管内	河川レンジャー原田レンジャー	
開催日時	平成 21 年 5 月 11 日(土) 9:00~13:00		
参加人数	参加総数	39 名	
	一般参加者	34 名	大人 9 名、小人 25 名
	河川レンジャー	1 名	原田レンジャー
	講師	1 名	
	スタッフ	2 名	東都島エコクラブ
	運営事務局	1 名	
講 師	河合 典彦 氏	(運営会議委員、淀川環境委員会)	
	高田 昌彦 氏	(琵琶湖を戻す会)	
スケジュール	9:00	スタッフ集合・準備	
	9:30	開会のあいさつと活動の注意点	
	9:35	河合氏による環境と外来魚についてのお話	
	9:50	琵琶湖淡水魚高田氏による琵琶湖での外来種の駆除作戦説明	
	10:00	外来魚駆除の開始 釣り竿を使ってブラックバス、ブルーギルを中心とした外来魚の駆除	
	12:30	駆除終了 河合先生によるブラックバスおよびブルーギル説明 釣れた魚を解剖しながら解説 活動のまとめ	
	13:00	閉会の挨拶・終了	
実施場所			

## 7.2 事前活動

<p>各種資料</p>	<p>外来生物法パンフレット</p>
<p>関係機関からの支援内容</p>	<p>東都島エコクラブ スタッフ協力 備品の貸与</p> <p>淀川河川事務所 必要物品の貸与 河川敷への車両通行許可</p> <p>琵琶湖を戻す会 外来生物に関する情報提供</p>
<p>レンジャーの活動内容</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 実施計画の立案 実施日・実施内容の検討 現地下見</li> <li>○ 参加の案内 チラシの配布（配布先...東都島小学校、中浜小学校） ホームページ掲載</li> <li>○ 必要物品の準備 関係機関、協力者への依頼・調整</li> <li>○ 関係機関との調整 スタッフ依頼、調整 備品の借用依頼 各種打ち合わせ</li> <li>○ 活動の実施 開会、閉会の挨拶 司会進行 観察の指導・解説 参加者との交流 意見・感想のとりまとめ</li> </ul>

### 7.3 活動状況



のぼりの設置



河合氏による外来種についてのお話



高田氏による外来魚駆除の説明



話を聞く児童たち



釣り準備



釣り竿による外来魚駆除開始





採れた外来魚を解剖して解説



この日はブルーギル・ブラックバス 8  
5匹を釣り上げた



ブルーギル(2年)



ブラックバス(1年)

#### 7.4 意見・課題

参加者からの意見	<p>昨年に続き在来種は一匹も釣れなかった。</p> <p>昨年より水がきれいかった。</p> <p>イタセンパラが戻ってきてほしい。</p>
今後の課題	<p>参加者の増に対応すべく道具及び釣りの知識を持ったスタッフを増やしたい。</p> <p>今回は時間の関係で琵琶湖を戻す会主催の地引網に参加できなかったが、来年以降釣り以外の活動にも参加できるよう関係者と調整したい。</p>

## 8. 原田レンジャー活動実施報告・平成 21 年 7 月 18 日(土)

### 8.1 実施状況

< テーマ:柴島干潟の自然観察会 >

テ ー マ	柴島干潟の自然観察会		
担 当	毛馬出張所管内	河川レンジャー原田レンジャー	
開催日時	平成 21 年 7 月 18 日 ( 土 ) 9:30 ~ 12:00		
参加人数	参加総数	35 名	
	一般参加者	19 名	児童・生徒 14 名、保護者 5 名
	河川レンジャー	1 名	原田レンジャー
	講師	1 名	
	スタッフ	9 名	東都島エコクラブ
	取材(TV 撮影)	3 名	朝日放送
講師	内藤 馨 氏	大阪府環境農林水産総合研究所・水生生物センター	
スケジュール	9:15	参加者到着	
	9:20	開会のあいさつと活動の注意点	
	9:25	講師あいさつと生物観察の注意点	
	9:35	投網場所へ移動	
	9:45	JR 東海道線上流右岸で活動開始	
	10:00	投網の実習・捕獲魚の観察と同定	
	10:10	朝日放送クルーによる参加者インタビュー	
	10:45	講師による魚の講義	
	11:00	しじみ、カニの採取	
	12:00	捕獲魚のリリース	
12:10	閉会ミーティング		
実施場所			

## 8.2 事前活動

<p>各種資料</p>	<p>特になし</p>
<p>関係機関からの支援内容</p>	<p>東都島エコクラブ スタッフ協力 備品の貸与</p> <p>大阪府環境農林水産総合研究所・水生生物センター 講師の派遣</p> <p>淀川河川事務所 必要物品(ライフジャケット、投網、ウェーダー)の貸与 河川敷への車両進入許可</p>
<p>レンジャーの活動内容</p>	<p>実施計画の立案 実施日・実施内容の検討 現地下見</p> <p>参加の案内 チラシの配布(配布先...東都島小・中浜小) ホームページ掲載</p> <p>必要物品の準備 関係機関、協力者への依頼・調整</p> <p>関係機関との調整 スタッフ依頼、調整 備品の借用依頼 各種打ち合わせ</p> <p>活動の実施 開会、閉会の挨拶 司会進行 観察の指導・解説 参加者との交流 意見・感想のとりまとめ</p>

### 8.3 活動状況



参加者到着



開会のあいさつと活動の注意点



講師あいさつと生物観察の注意点



ライフジャケット着用



投網場所に移動



JR 東海道線上流右岸で活動開始



投網の実習



捕獲魚の観察と同定



朝日放送クルーによる参加者インタビュー



上流を望む全景。奥部は淀川大堰。



講師による魚の講義



カニの採取



クロベンケイガニの観察



捕獲魚のリリース



集合写真



閉会ミーティング

#### 8.4 意見・課題

参加者からの意見	<p>ライフジャケットの装着、投網体験を始めて体験でき好評であった。</p> <p>ライフジャケットを装着する事により河川での活動の危険性を理解してもらえた。</p> <p>十三干潟と同等以上のしじみが採取でき好評であった。</p> <p>十三干潟よりも活動可能面積が広いので小さな子供も楽しめていた。</p>
今後の課題	<p>前回までは十三干潟にて同様の観察会を実施していたが、参加者の増加に対応できるよう活動場所を柴島干潟に移動しました。</p> <p>柴島干潟は十三干潟に比べ平坦で面積も広く小学生低学年の児童でも安全に活動が出来ました。又干潮時は長靴で安全に移動できる砂浜が出現し投網体験や大粒なしじみ採取も出来ました。</p> <p>柴島干潟は十三干潟に比べ歴史が浅いので、継続的に実施することで大きな変化を期待できるのでしっかり観察していきたいと思います。</p>

## 9. 原田レンジャー活動実施報告・平成 22 年 1 月 23 日(土)

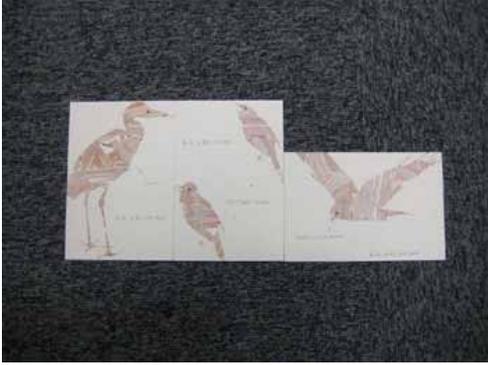
### 9.1 実施状況

<テーマ:葦刈り>

テ ー マ	淀川河川敷の葦刈り及び葦を用いた工作		
担 当	毛馬出張所管内	河川レンジャー	原田レンジャー
開催日時	平成 22 年 1 月 23 日(土) 9:30~15:00		
参加人数	参加総数	17 名	
	一般参加者	10 名	
	講師	1 名	
	河川レンジャー	1 名	原田レンジャー
	協力スタッフ	3 名	東都島エコクラブ
	毛馬出張所 運営事務局	1 名 1 名	
講 師	小山 弘道 氏	(鶴殿ヨシ原研究所)	
スケジュール	9:30	山崎出張所にて集合・準備	
	9:40	谷岡レンジャーによる注意事項説明	
	9:50	小山講師の挨拶	
	9:55	山崎出張所出発	
	10:05	鶴殿のヨシ原に到着 用具の配布、準備 原田レンジャーによる葦刈りの注意事項、用具の使い方説明	
	10:15	葦刈り開始	
	11:30	昼食	
	12:00	鶴殿周辺の散策・凧揚げ	
	12:40	葦刈り再開 刈り取った葦を運搬用に裁断	
	13:50	片付け	
	14:15	山崎出張所に到着 原田レンジャーによる閉会の挨拶	
	14:45	終了・スタッフ解散	
実施場所			



## 9.2 事前活動

<p>各種資料</p>	 <p>・配布資料・</p>
<p>関係機関からの支援内容</p>	<p>鵜殿ヨシ原研究所、東都島エコクラブ 講師・スタッフ協力 備品の貸与(鎌、軍手)</p> <p>淀川河川事務所 必要物品の貸与 必要資料の提供</p>
<p>レンジャーの活動内容</p>	<p>実施計画の立案 実施日・実施内容の検討 現地下見</p> <p>参加の案内 チラシの配布(配布先...東都島小、中浜小) ホームページ掲載</p> <p>必要物品の準備 関係機関、協力者への依頼・調整</p> <p>関係機関との調整 スタッフ依頼、調整 備品の借用以来 各種打ち合わせ</p> <p>活動の実施 開会、閉会の挨拶 司会進行 観察の指導・解説 参加者との交流 意見・感想のとりまとめ</p>

### 9.3 活動状況



山崎出張所に集合 谷岡レンジャーによる説明



小山講師の挨拶



堤防上にある距離標 ここからヨシ原に向かう



原田レンジャーによる葦刈りの注意事項説明



のこ鎌を使ってヨシを刈る様子



鵜殿のヨシは5m以上に育つモノも



工作用に持ち帰る為、段ボールの大きさに裁断



山崎出張所に到着 レンジャーによる閉会の挨拶

#### 9.4 意見・課題

参加者からの意見	<p>城北ワンドと比べて葦の高さが高く茎も太かった</p> <p>普段高く上げられない凧を高く上げて楽しかった。</p> <p>葦等を使用しての基地作りが楽しかった。</p> <p>カヤネズミの巣やザリガニを見つけた。</p> <p>来年も参加したい。</p>
今後の課題	<p>今回初めての試みで葦の長さ比べと、1mの長さにあわせて葦を切る活動を企画したところ、例年以上に評判がよかった。来年以降もさらに子供たちが興味を引く企画を検討したい。</p> <p>今回スケジュールの関係で谷岡レンジャーとは限られた時間しか同一行動をおこなえなかったが来年度はもう少し時間の調整をおこなって見たいと思います。</p> <p>今年も比較的天候に恵まれて良い活動を実施できましたが、対象が子供であるので寒さ対策も考えたいと思います。</p> <p>「葦を用いた工作」は3/14(日)都島区生涯学習センターにて実施予定。</p>

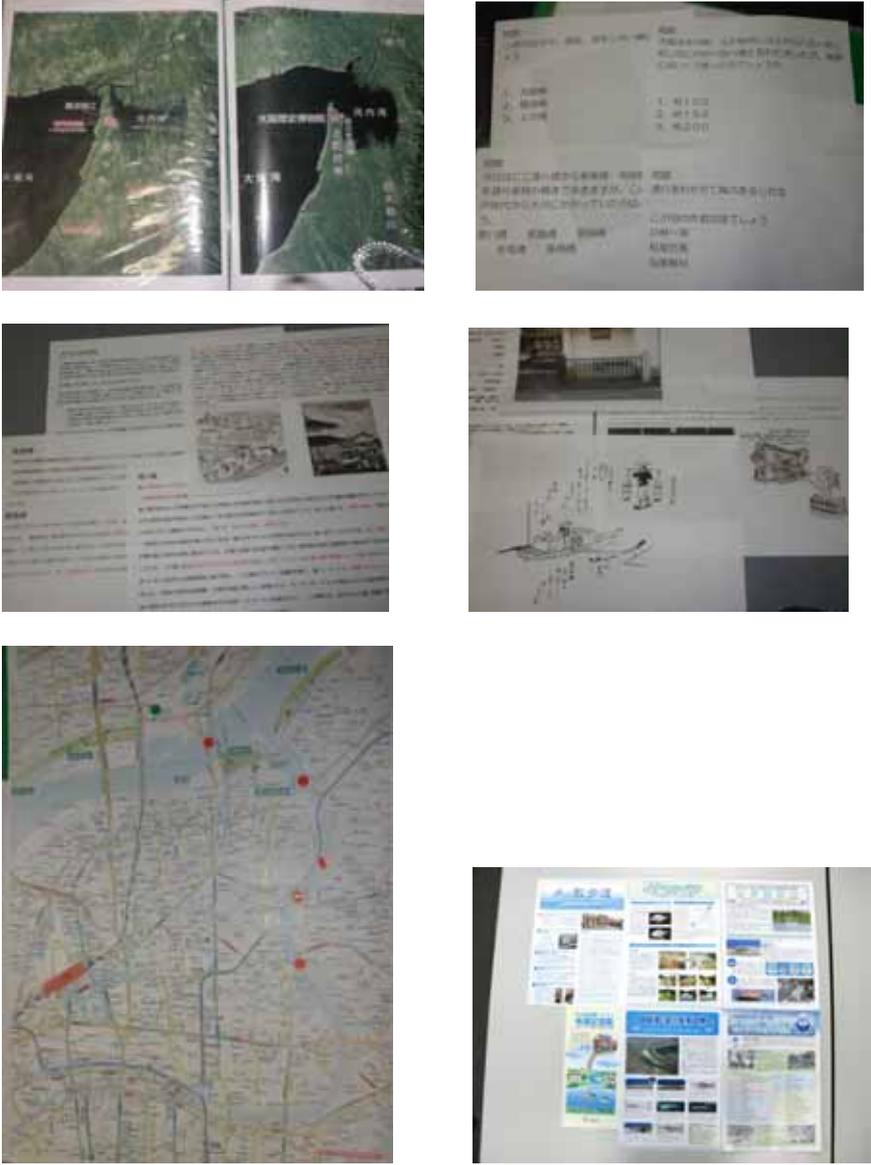
## 10. 三輪レンジャー活動実施報告・平成 21 年 6 月 26 日(金)

### 10.1 実施状況

< テーマ: まち歩き川沿い歩き >

テ ー マ	暮らしの中の河川 第 1 回川沿い散歩		
担 当	毛馬出張所管内	河川レンジャー三輪レンジャー	
開催日時	平成 21 年 6 月 26 日(金) 13:00~16:30		
参加人数	参加総数	26 名	
	一般参加者	20 名	
	河川レンジャー	1 名	
	講師	2 名	
	スタッフ	2 名	
	運営事務局	1 名	
講 師	福井佳代子氏 横山達也氏	(歴史散歩の会) (水道記念館管理課長)	
スケジュール	<p>12:15 源八橋東詰下流からの景観          12:59 源八橋東詰での受付のようす          13:04 レンジャー開会のあいさつとコース説明          13:08 講師福井さんのあいさつと源八橋の説明          13:24 大阪市水道発祥地について説明          13:43 ダブルアーチの飛翔橋の景観を上流より確認          13:47 春風人道橋について説明          13:49 城北運河について説明          14:11 毛馬閘門について説明          14:20 蕪村生誕地句碑について説明          14:41 長柄小橋南詰、第 2 次大戦慰霊碑と爆撃の痕跡          15:02 水道記念館に到着          15:58 柴島浄水場施設見学の横山課長の説明          16:26 正面玄関での集合写真          16:32 記念館ホールでの質疑応答          16:39 閉会のあいさつ</p>		
実施場所			

## 10.2 事前活動

<p>各種資料</p>	
<p>関係機関からの支援内容</p>	<p>歴史散歩の会          講師協力 福井氏 企画・下見・解説          水道記念館          講師協力 横山氏 施設見学の案内・解説          山本氏 研修室の利用手配          淀川河川事務所          写真撮影・記録</p>
<p>レンジャーの活動内容</p>	<p>実施計画の立案          ・コースの検討（3コース下見）          講師依頼と日程の打ち合わせ          資料収集・テーマ絞り込み コース決定          利用施設確保 開催日の決定          川と橋にかんする勉強会          資料作成          各種資料準備</p>

古代の地形図  
渡しと橋の資料  
江戸時代の水事情  
勉強会 大阪の水に関する勉強会 守貞謾稿、滝沢馬琴資料より  
解説パネル作成  
現地見  
講師との最終打合わせ  
タイムキーピング  
安全・休憩所確認

2009.4.4 2008年度企画を具体化  
2009.4.6 講師依頼・実施内容の検討(歴史博物館難波塾)  
2009.4.13 自転車で3コース下見  
2009.5.10 テーマの絞り込み コース決定  
橋と渡しの勉強会  
2009.5.20 実施までの予定と資料作成  
解説用の資料画像準備  
2009.5.26 水道記念館 施設見学と、研修室利用打診  
2009.5.27 水道記念館利用申し込み 実施日決定  
広報準備 配布依頼  
2009.5.28 水道記念館講師依頼  
2009.6.1 大阪水事情今昔勉強会  
2009.6.7 講師との最終打ち合わせ(扇町)  
コース下見と解説ポイントとタイムキーピング・  
休憩場所安全確認・水道記念館下見  
2009.6.18 資料作成  
2009.6.26 レンジャー活動

参加の案内  
広報準備  
チラシの配布先検討、配布スタッフへ依頼  
配布先...北区堀川地域(今回のコース近辺)  
・歴史散歩の会・環境学習講座・  
ホームページ掲載 原稿送付

関係機関との調整  
毛馬出張所への連絡  
中央流域センターへの連絡  
生涯学習推進員スタッフ協力の依頼 広報の準備、配布(3名)  
当日の受付・安全確認・写真撮影 (2名)

活動の実施  
開会、閉会の挨拶 レンジャー  
進行町歩き解説 福井講師 レンジャー  
施設解説 横山講師

参加者との交流  
休憩場所等で、川と橋に関するクイズを出題答えに関連するミニ解説。  
蕪村の句の刻まれた石めぐり。

### 10.3 活動状況



12:15 源八橋東詰下流からの景観



12:59 源八橋東詰での受付のようす



13:04 レンジャー開会のあいさつと  
コース説明



13:08 講師福井さんのあいさつと源八橋  
の説明



13:24 大阪市水道発祥地について説明



13:43 ダブルアーチの飛翔橋の景観を上  
流より確認



13:47 春風人道橋について説明



13:49 城北運河について説明



14:11 毛馬閘門について説明



14:20 蕪村生誕地句碑について説明



14:41 長柄小橋南詰、第2次大戦慰霊碑と爆撃の痕跡



15:02 水道記念館に到着



15:58 柴島浄水場での横山課長の説明



16:26 正面玄関での集合写真



16:32 記念館ホールでの質疑応答



16:39 閉会のあいさつ

10.4 意見・課題

<p>意見・感想</p> <p>反省点</p>	<p>近くに住んでるのに知らないところが多かった。          余度が泡を歩いて渡ることがないので、川の広さを実感した          蕪村の句をたくさん読めてよかった。          毛馬の閘門をもっと知りたい。          歩く距離が長かった。          水についての関心が深まったが、河口の水は何度も使われた水だとわかった。</p> <p>参加人数が多かったのと、歩く速さにかなり差があったため          解説ポイントでの待ち時間が長く、後ろの方に説明が不十分だった。          気温が高く、歩きにくかったが、今回のコースでは、急遽短縮できなかつた。          効果的な解説パネルが作れなかった。</p>
<p>今後の課題</p>	<p>準備にかかる時間を短縮し、下見を効率よくおこなうようにする。</p> <p>資料の収集に日ごろから努める</p>
<p>水道記念館で</p>	<div style="display: flex; justify-content: space-around;">   </div> <p>ケリの親子を驚かせてしまいました。ごめんなさい</p> 

# 11.三輪レンジャー活動実施報告・平成 21 年 9 月 25 日(金)

## 11.1 実施状況

<テーマ:歴史散歩 2009>

テーマ	暮らしの中の河川第 2 回(旧中津川跡をたどる)		
担 当	毛馬出張所管内	河川レンジャー	三輪レンジャー
開催日時	平成 21 年 9 月 25 日(月) 13:30~15:50		
参加人数	参加総数	20 名	
	一般参加者	13 名	三輪レンジャー
河川レンジャー	1 名		
講師	1 名		
協力スタッフ	3 名		
毛馬出張所	1 名		
運営事務局	1 名		
講 師	池永 悦治 氏	(野里郷土資料館館長)	
スケジュール	<p>13:00 JR 塚本駅仮集合 三輪レンジャー挨拶</p> <p>13:15 鼻川神社御旅所集合 見学コースの説明 旧中津川の説明</p> <p>13:30 見学「池永邸」野里郷土資料館 母屋玄関付近、長屋門、池永氏 解説 前庭で、池永氏と歓談</p> <p>14:30 野里の渡し(櫛の渡し)碑</p> <p>14:40 住吉神社境内散策 右岸堤防跡、淀川戎、野里神社 一夜官女塚中津川の氾濫を防ぐための作法が神事として伝承 右岸堤防沿いに野里商店街を歩く</p> <p>15:00 淀川防潮堤説明(三輪レンジャー)</p> <p>15:10 鼻川神社見学 西成大橋跡</p> <p>15:30 中津川左岸沿い堤防跡 クロガネモチ</p> <p>15:50 鼻川神社御旅所解散</p>		
実施場所	<p>旧中津川跡をたどる活動コース位置図</p> 		

## 11.2 事前活動

<p>各種資料</p>	<p>準備資料 淀川 100 年、よどがわ HP、榎の渡し伝承資料、一夜官女神事伝承資料</p>  <p>配布資料(野里資料館の資料、見学コースの地図、旧中津川の地図)</p>
<p>関係機関からの支援内容</p>	<p>歴史散歩の会 事前調査協力 西淀川区役所、コミュニティセンター 調査、照会協力 淀川河川事務所 必要物品の貸与 移動安全サポート 野里資料館 資料提供、解説 生涯学習推進員 人数確認、安全確保</p>
<p>レンジャーの活動内容</p>	<p>実施計画の立案 見学場所の検討 西淀川区役所、コミュニティセンター 実施日の検討 野里資料館と打ち合わせ 関係スタッフ日程調整 実施内容の検討 地図の作成 学習資料作成 下見資料の作成 解説ポイントの資料準備 現地下見 塚本方面からのコース検討 姫島方面からのコース検討 タイムキーピング コースの安全確認、 休憩場所確認</p> <p>参加の案内 チラシの配布 北区地域配布 地域イベント参加者、生涯学習受講者、 ホームページ掲載 中央流域センター 必要物品の依頼、準備 レンジャー旗 毛馬出張所 関係機関との調整 毛馬出張所 実施連絡 中央流域センター 実施連絡 事前準備スタッフ依頼、広報 下見スタッフ日程調整 当日サポートスタッフ依頼 備品の借用依頼 資料館日程確認 運営事務局 記録 撮影サポート</p> <p>活動の実施 開会、閉会の挨拶 進行 町歩き解説 レンジャー 下見サポート 福井氏 資料館解説 池永氏</p>

11.3 活動状況



三輪レンジャー挨拶



御旅所前でコースの説明



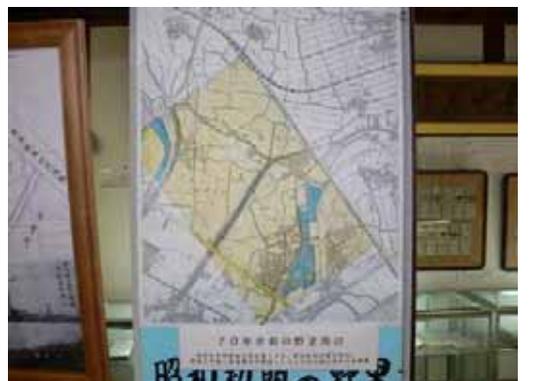
池永氏の母屋の説明を聞く



池永氏を囲んで質問タイム



江戸時代の都市近郊農家池永家外観の様子



池永家資料館にある昭和初期の野里地区図



旧中津川堤防跡にある野里の渡し道標



住吉神社見学



淀川戎神社



右岸堤跡に残る堤下氏の記録



氾濫を鎮める神事が残る 乙女塚



西成大橋のあと



鼻川稲荷



鼻川神社見学



鼻川神社境内 旧屋根の飾り  
戻る



旧中津川堤防を通過して鼻川神社御旅所へ

#### 11.4 意見・課題

参加者からの意見	<p>参加者との交流 池永邸、池永氏を囲んで歓談。 参加者からの質問 昔の中津川について 池永邸 文化財の維持について 収集資料について</p> <p>参加者意見感想 西淀川の散策は、はじめてだったので、新鮮。 中津川のことをして、淀川の北と南に同じ地名があることに納得した。 岩見重四郎のヒヒ退治と一夜官女の話が同じところのものだと、はじめてしまった。 商店街や、狭い路地の不自然な曲がり方が、川跡だと知り、納得した。</p>
今後の課題	<p>反省 月日の経過で、川跡の確認が難しいところが多く、今回はコースからはずしましたが、見学角度や、現地の方との聞き取りなどで、もう少し時間をかければ、より興味深いまちあるきができると思います。</p>

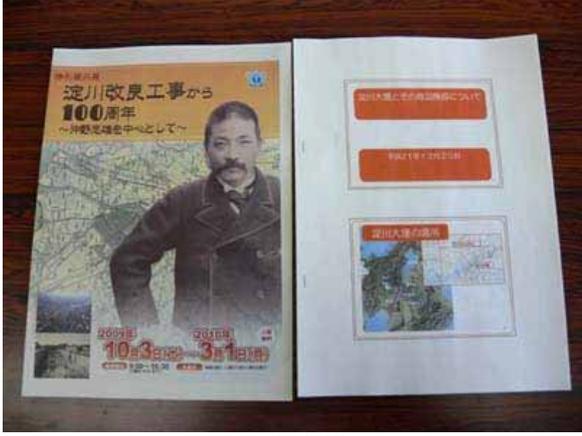
## 12.三輪レンジャー活動実施報告・平成 21 年 12 月 20 日(日)

### 12.1 実施状況

<テーマ:毛馬施設見学会>

テ ー マ	毛馬施設見学会		
担 当	毛馬出張所管内	河川レンジャー三輪レンジャー	
開催日時	平成 21 年 12 月 20 日(日) 13:30~16:00		
参加人数	参加総数	20 名	
	一般参加者 講師 協力スタッフ 河川レンジャー 毛馬出張所 運営事務局	13 名 1 名 2 名 1 名 2 名 1 名	大人(12 名)子供(1 名)   三輪レンジャー
講 師	大田 氏	(毛馬出張所)	
スケジュール	13:30	天六「今昔館」で集合	
	14:00	毛馬出張所着	
	14:07	毛馬出張所太田所長の挨拶	
	14:10	三輪レンジャー挨拶	
	14:12	毛馬出張所長による毛馬閘門・ポンプ場・大堰の説明	
	14:32	現地見学会	
	15:30	与謝蕪村碑で解散	
実施場所			

## 12.2 事前活動

<p>各種資料</p>	 <p>・配布資料・</p>
<p>関係機関からの支援内容</p>	<p>淀川河川事務所 必要物品の貸与</p>
<p>レンジャーの活動内容</p>	<p>実施計画の立案 実施日・実施内容の検討 現地下見</p> <p>参加の案内 チラシの配布(配布先...北区地域、北区推進員連絡会) ホームページ掲載(中央流域センター)</p> <p>必要物品の準備 関係機関、協力者への依頼・調整</p> <p>関係機関との調整 スタッフ依頼、 日程調整 休日見学依頼 備品の借用依頼 各種打ち合わせ</p> <p>活動の実施 現地への引率 開会、閉会の挨拶 司会進行 参加者との交流 意見・感想のとりまとめ</p>

### 12.3 活動状況



昔館 1F で集合



三輪レンジャーによる参加者の確認



毛馬出張所到着



三輪レンジャーの挨拶



毛馬出張所太田所長による説明



遠隔操作室



沖野忠雄銅像見学



毛馬第一閘門見学(旧毛馬閘門)



毛馬第一閘門説明(旧毛馬閘門)



淀川大堰全景



毛馬閘門門扉(現閘門)

#### 12.4 意見・課題

<p>参加者からの意見</p>	<p>毛馬の閘門は、存在を知っていたが、こんな施設があるとは知らなかった。</p> <p>川の水をコントロールする大事な役目がある施設だとわかった。</p> <p>近くにいるのにこの施設の役割を知らない人が多いと思う</p> <p>とても勉強になった。</p> <p>研修室から淀川が一望 各施設がよくわかった。</p> <p>川の真ん中からも、眺めたい。</p>
<p>今後の課題</p>	<p>地域活動の指導者を対象に、今後の地域活動につながるよう、企画しましたが、年末で、他の行事と重なり参加が少なかった。</p> <p>実施日前、数日が、かなり冷え込み、参加を見送る人が増えた。</p> <p>北区全域を対象にしましたが、広報が、いきわたらなかった。</p> <p>広域対象にするよりブロックに分け、誘い合わせて参加できるよう、範囲を絞ることも検討したい。</p> <p>当日は天候に恵まれましたが、冬場の堤防は、気温の変化が激しいので、時間配分を、臨機応変に考えたい。</p>

### 13.三輪レンジャー活動実施報告・平成 22 年 1 月 17 日(日)

#### 13.1 実施状況

<テーマ:> 冬鳥観察会

テ ー マ	毛馬閘門施設見学と冬鳥講座・観察会		
担 当	毛馬出張所管内	河川レンジャー	三輪レンジャー
開催日時	平成 22 年 1 月 17 日(日) 13:30~16:20		
参加人数	参加総数	14 名	
	一般参加者	7 名	
	講師	1 名	
	協力スタッフ	2 名	
	毛馬出張所	2 名	
	運営事務局	2 名	
講 師	石井 正春氏	(冬鳥講座及び観察)南港野鳥園保護員	
スケジュール	13:30	大阪[くらしの今昔館]1階 集合(天神橋 6 丁目)	
	13:55	三輪レンジャー挨拶 毛馬閘門着	
	13:56	太田毛馬出張所長挨拶・毛馬閘門施設関係の概略説明	
	14:20	冬鳥講座(石井講師)	
	15:20	太田所長による施設内説明	
	15:30	淀川堤防 冬鳥観察	
	16:20	三輪レンジャー挨拶・終了	
実施場所	<p>毛馬出張所管内 毛馬閘門施設付近地形図</p>		

### 13.2 事前活動

<p>各種資料</p>	<div style="display: flex; justify-content: space-around; align-items: center;"> <div style="text-align: center;">  <p>・石井氏配付資料</p> </div> <div style="text-align: center;">  <p>・毛馬出張所配付資料</p> </div> </div>
<p>関係機関からの支援内容</p>	<p>淀川河川事務所 必要物品の貸与</p>
<p>レンジャーの活動内容</p>	<p>実施計画の立案 実施日・実施内容の検討 現地下見</p> <p>参加の案内 チラシの配布(地域連絡会) (環境学習講座に参加者) ホームページ掲載 (中央流域センター)</p> <p>必要物品の準備 関係機関、 協力者への依頼 観察用写真、図鑑準備</p> <p>関係機関との調整 スタッフ広報依頼・調整 講師との調整</p> <p>備品の借用依頼 各種打ち合わせ</p> <p>活動の実施 開会、閉会の挨拶 司会進行 参加者との交流 意見・感想のとりまとめ</p>

### 13.3 活動状況



天神橋六丁目集合



・毛馬開門に到着した参加者



・鳥観察会に参加した参加者風景



・毛馬施設の外概要説明(毛馬出張所長)



・石井講師による鳥講座



・遠隔操作室見学(毛馬施設)



・石井講師指導による鳥観察



・三輪レンジャーによる終了挨拶

#### 13.4 意見・課題

参加者からの意見	<p>本物の翼や 羽をさわって、柔らかいのにびっくりした。</p> <p>双眼鏡の使い方を教えていただき、いままで適当に使っていたことに気がついた。</p> <p>また、バードウォッチングに行きたい。</p> <p>毛馬のポンプの役割に驚いた。</p> <p>大阪の川の模型がわかりやすかった。閘門の役割を初めて知った。</p>
今後の課題	<p>お天気がよく、きもちのよい観察会になりました。</p> <p>少人数でゆっくり、全員に様々なカモたちを確認してもらえましたが、参加者が増えれば、解説するスタッフをもう少し依頼したい。</p> <p>施設の拠点なしに観察会をするときの、荷物の分担など、スタッフとの打ち合わせが、必要だと、感じました。</p>

2.

## 14. 山本レンジャー活動実施報告・平成 21 年 7 月～11 月(4 回実施)

### 14.1 実施状況

< テーマ: 淀川の水環境を考えましょう >

テーマ	淀川の学習会			
担当	毛馬出張所管内	河川レンジャー	山本レンジャー	
日時	7月11日(土) 9:00～11:30	8月8日(土) 9:00～11:30	9月12日(土)雨天により中止 9:00～11:30(予定)	
テーマ	淀川と淀川の水質	浄水処理 パックテスト	取水口の視察および パックテスト	
参加人数	総数	31名	総数	24
	一般	23名	一般	18名
	河川レンジャー	1名	河川レンジャー	1名
	協力スタッフ (水道記念館)	3名	協力スタッフ (水道記念館)	3名
	淀川河川事務所	1名	運営事務局	2名
	毛馬出張所	2名		
	運営事務局	1名		
日時	10月10日(土) 9:00～11:30	11月14日(土) 10:00～11:00		
テーマ	淀川の魚	水道の使用方法		
参加人数	総数	7名	総数	7名
	一般	4名	一般	4名
	河川レンジャー	1名	河川レンジャー	1名
	協力スタッフ (水道記念館)	1名	毛馬出張所	1名
	運営事務局	1名	運営事務局	1名
スケジュール	9:30 レンジャー、スタッフ集合 会場準備、打ち合わせ 10:00 開会 レンジャーより挨拶 第一回目(7/11)テーマ「淀川と淀川の水質」講演会 第二回目(8/8)テーマ「浄水処理」講演とパックテスト ( 第三回目(9/12)テーマ「取水口の視察」およびパックテスト ...屋外での見学を予定。雨天のため中止) 第四回目(10/10)テーマ「淀川の魚」講演会 第五回目(11/14)テーマ「水道の使用方法」講演会  参加者からの質疑応答 11:20 閉会の挨拶 11:30 終了・スタッフ後片付け			

活動場所



14.2 事前活動

<p>各種資料</p>	 <p>・配布資料・</p>
<p>関係機関からの支援内容</p>	<p>水道記念館 場所の貸与 講師、スタッフ協力 必要備品の貸与</p> <p>淀川河川事務所 必要物品の貸与 パックテストの提供 必要資料の提供、印刷</p>
<p>レンジャーの活動内容</p>	<p>実施計画の立案 実施日・実施内容の検討</p> <p>参加の案内 チラシの配布(水道記念館等へ設置、配布) ホームページ掲載</p> <p>必要物品の準備 関係機関、協力者への依頼・調整</p> <p>関係機関との調整 講師、スタッフの依頼・打ち合わせ 物品の貸与等の依頼</p> <p>活動の実施 開会、閉会の挨拶 司会進行 指導・解説 参加者との交流 アンケートの集計</p>

14.3 活動状況  
7月11日



資料の準備



開会の挨拶



途中参加者を含めた全景



参加者質疑応答

8月8日



山本レンジャー講義風景



実験説明



ジオ塩素酸による浄化実験



実験風景

10月10日



協力スタッフによる講義風景



映像を使ってイタセンパラの生態の解説

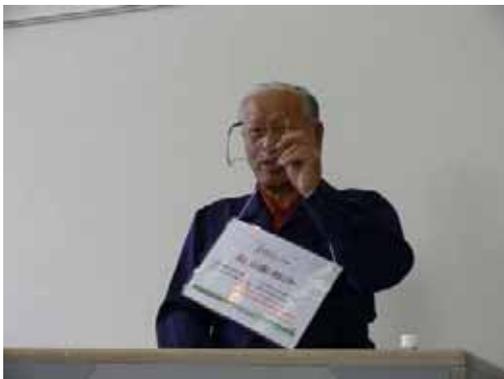


山本レンジャーの講義の様子



館内の展示コーナーをスタッフの解説を交えて見学

11月14日



山本レンジャー挨拶



会場風景



館内で飼育・展示されている淀川の魚たち

#### 14.4 意見・課題

<p>参加者からの 意見</p>	<p>淀川の水質はきれいになってきた。</p> <p>外来生物(魚・水草)が繁殖しているが何か対策をとっているか。</p> <p>水質の管理をどうしているか。</p> <p>淀川で遊ぶ子どものイベントはないか。</p> <p>水道は高度処理でおいしくなったがコストは高くないか。</p> <p>記念館は展示物の見学もでき、実施場所としてよい。</p> <p>下にアンケート結果を掲載</p>
<p>今後の課題</p>	<p>一般の参加者をいかに多く募るか。</p> <p>の方法などの検討が必要である。</p>

#### 水道と水使用についてのアンケート結果

(1) 淀川の水質はどう思いますか？(回答 46 名)

きれい 29 名  
汚い 17 名

(2) 最近の淀川で気になることを 2 つ挙げてください。(自由記入)

わんどを見たい しじみを探ってみたい 魚を釣ってみたい  
トンボなどの生き物が多い 木陰があればもっと川遊びができる  
イタセンパラの撲滅 外来生物の繁殖 外来水草の増加  
外来魚種の増加 護岸等の人工化 淀川の水がきれいになってきた  
ことを知った

(3) どこかの浄水場を見学したことがありますか？(回答 46 名)

ある 27 名  
ない 19 名

(4) 浄水場について質問したいことを 2 つ挙げてください(自由筆記)

全国に浄水場がいくつあるか  
ひとつの浄水場で何人働いているのか  
試飲して水質を管理しているのか  
ペットボトルの水がおいしいのはなぜか  
何で高度浄水場処理をするのか  
高度浄水処理によるコストはかかりすぎていないか

(5) 今まで水道記念館を見学したことがありますか(回答 46 名)

ある 34 名  
ない 12 名

(6) 水道記念館について質問したいことを 2 つ挙げください(自由筆記)

勉強になった 楽しかった イタセンパラ・ホテルの企画はヒットである  
ホテルの飼育はしないのか 魚は淀川で採取しているのですか  
記念館でやったのでいろいろなものが見学できた  
淀川で遊ぶ子供たちのイベントがありますか

(7) 水使用について

ア. 意識的に節水をしていますか(回答 46 名)

している 36 名  
していない 10 名

イ. どんな方法で節水していますか(回答 46 名)

水の量を絞っている 15 名  
水の使用時間を短くしている 31 名  
その他 0 名

ウ. 節水用の給水器具があることを知っていますか(回答 46 名)

知っている 38 名  
知らない 8 名

エ. 自宅の 1 カ月の水道使用量又は水道料金を知っていますか(回答 46 名)

知っている 26 名  
知らない 6 名

オ. 水道メータはどんな時に見ますか(自由記入)

漏水した時  
定期的に使用水量を見ている  
水道器具の取替の時  
長期間留守をした時  
破裂しないように元栓を閉める時  
その他 昔住んでいた家で見たとある  
見たことがない  
節水すると淀川の水質もよくなるのがわかったのでこれからメータも見るように  
する

< アンケート対象 > 合計 46 名

・性別 男性 38 名 女性 8 名  
・年代 10 代 1 名 20 代 2 名 30 代 2 名  
40 代 6 名 50 代 11 名 60 代以上 24 名  
・住所 大阪市内 18 名 大阪府下 26 名 他府県 2 名



